

令和5年度山の学習支援事業費補助金 事業実施主体一覧表

番号	実施団体名	事業概要	事業費	交付決定額
1	体験活動高知	幼保小中一般を対象に、高知県の自然や森林への関心を向けるため、自然物の工作など通して森林学習につなげていく。木、枝、葉、竹、どんぐりなどを使い、自然体験導入の万華鏡づくり、木と触れ合うバードカービング、のこぎり体験の竹けん玉づくりなど、約80種類のメニューから、年齢、季節、リクエストに応じてものづくり体験を行う。	550,000	550,000
2	情報交流館ネットワーク	自然を大切に作る心や、木のぬくもり、木と人との関わり、山(森林)を守り育てることの重要性等について、県民の皆様、特に次代を担う子どもたちに伝えることを目的とする。森林環境学習と体験(木工工作、自然体験、ネイチャーゲーム、間伐体験など)を組み合わせ実施し、体験を通して楽しみながら森林環境への理解を深めるようなプログラムを行う。	1,117,000	750,000
3	株式会社相愛	総合的な学習の時間において、学校周辺にある自然を活用した自然体験活動を通じて、自然環境への興味・関心を高め、自主性を高める。また、地域に広がる里地里山などの自然環境とふれあい、多面的に地域の現状について考える力を養う。さらに知り得た情報を整理・分析し、発信することでより深い学びとすることを目的とする。	108,000	108,000
4	一般社団法人 高知県山林協会	「木の文化」を身に付け、活動できる人材を養成すると共に、木や森に関わる人々の技術や伝統を次代に伝え、また将来を担う子どもたちに「木の文化」が身に付くような学習の支援を行う。山の一日先生を派遣、または高知県立甫喜ヶ峰森林公園を活用して、「木を育てる」「木に親しむ」「木を活かす」という高知県の木の文化県構想の趣旨に則り、様々な学習・体験活動を提供する。	826,094	750,000
5	香南市	香南市の子どもたちに木や森林に親しむ機会を提供し、森林保全の重要性や森林と人のかかわりを伝え、将来、林業や森林保全に関心を持ってもらうために、保育園・学校等での森林環境学習を行う。実施にあたっては、実施場所の施設や学校の先生、職員・地域の有志の方などが将来的に木育の指導者となれるような講習を行う。	312,000	149,500
6	ヒラコラボ	高知県の森林の現状を知る学習と木工クラフトや自然体験活動など、実際に木に触れ、その性質や状態、加工することで変化する様子などを体験しながら、森への意識・関心を持ってもらい、未来を担う世代にとって、森林を守り育て活かす取り組みへの小さな一歩になることを目指す。五感で感じながら楽しみ、考える力と自立を養い、気持ちや心を引き出す環境づくりを行う。	750,000	750,000
7	NPO法人 朝霧森林倶楽部	森林環境教育の一環として、小中学校を対象に間伐・除伐等の指導を行い、森林愛護や自然保護の普及啓発に努める。特に東又小学校では、学校林内で伐採・収穫した雁皮(和紙原料)を使って卒業証書用紙作成体験を行う。	132,530	132,530

8	木育活動団体「こうち」	木とふれあい、山や木の大切さを学び、子ども達の豊かな心を育む木育活動を行う。木工体験では、五感を使い、木とのつながりを感じ、木と向き合うことで創造力や工夫する力を育む。また、ネイチャーゲームなど自然の中での遊びを通して、自然の知識を学び、子ども達の成長に必要な力を養う。	105,700	105,700
9	高知県シェアリングネイチャー協会	ネイチャーゲーム並びに木使い活動を通し、豊かな自然の恵みや自然への発見や地域文化を学ぶことにより、子どもの持つ感性を伸ばし、「気づき」「理解」「行動」など「生きる力」を育む。また、森林環境への関心を高めると共に、持続的な森林環境の維持保全について理解の醸成を図る。	73,000	73,000
			3,974,324	3,368,730